

～～第8401回～～

「清掃登山」千葉山

～H30. 3. 25～

寒かった春分の日以降急に春めいて、今日は絶好のハイク日和になった。8:00 ばらの丘公園を出発。途中島田市の文化財に指定されている長谷川家茅葺長屋門を左手奥に見ながら、春の野菜畑や茶畑の中を歩く。今日はこの陽気で慶寿寺の枝垂桜も見頃だという事で、尾川丁仏参道入口の前を通り過ぎて寄り道をする。周辺の吉野桜も満開で、ブルーシートがあれば今日の目的変更の声もあった。寺の裏手を登って行くと丁仏参道に出た。約100mごとに33の石仏が祀られている。2年前に支部会員で石仏に付けた赤い帽子と前掛けは、樹林の中の為かまだ鮮やかな赤色を保っていた。参道も以前はえぐられていて歩きづらかったが、綺麗に整地されていて歩きやすい。参道の掃除が目的のハイクだが、毎年ほとんどゴミは無い。ハイカーのマナーが良いのだろう。途中の休憩の時私達が食べたお菓子の袋が殆どだ。スマレやムスカリの紫色の可憐な花を見かける。亀石の所で車道に出会い25分程で門前茶屋下の駐車場に着く。わずかばかりのゴミ袋を指定された場所に納め、智満寺の長い石段を上がる。国の重要文化財で茅葺屋根の本堂にお参りし、千手観音菩薩や倒木した頼朝杉から作られた弥勒菩薩坐像を拝む。少し早いけど境内で昼食にする。食事後山頂(496m)に向かい30分程で奥の院に着く。周辺には通称千葉山の10本杉(現在は7本)の内数本が有り、大杉は手つなぎ10人の幹回りだった。南方面へ下り30分程で見晴らしの良いペンションどうだん着。家の裏手を通り20分程でどうだん原に着く。名の通りドウダンの群生地で、この陽気では開花も近いだろう。この先伊太丁仏参道を下り柏原との分岐を左に入り田代の郷(伊太和里の湯)に13:45に到着し解散する。初夏を思わせる陽気の中、途中ワラビ取りも少し楽しみながらの1日でした。

参加者：14名（島田）

天候：快晴

地図：向谷

コースタイム：島田ばらの丘公園 800…慶寿寺 840…廿丁目仏 1000…亀石 1030…智満寺 1105-45…千葉山(奥の院) 1210-20…どうだん原 1310…伊太和里の湯 1345

記録：島田支部 T・S



丁仏参道に佇む石仏

智満寺本堂



奥の院近くの大杉

